

市政記者各位

令和元年 9月 13日
福岡市総務企画局企画調整部
福岡地域戦略推進協議会

福岡市実証実験フルサポート事業 『AI 多言語音声翻訳システム』実証実験プロジェクト募集!!

現在、福岡市には 130 を超える国・地域出身の外国籍の方が約 3 万 7 千人住んでおり、今後も「生活者としての外国人」の増加が予想されています。

福岡市では、誰もが過ごしやすいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現に向けた取組みを進めていますが、その一環として、言葉の壁の低減を図り、国籍に関わらない行政サービスの提供を目指し、下記及び別添のとおり「AI 多言語音声翻訳」の有効性や翻訳精度等を検証する実証実験を全国から募集します。

記

1. 募集対象

区役所等の窓口業務において AI 多言語音声翻訳システムを活用することで、各種案内や事務手続きの高質化を図り、市民生活の質の向上に繋がる実証実験プロジェクト

2. 応募資格

上記プロジェクトを実施できる事業者

3. 採択予定数

2～3 社程度

4. 募集期間

2019 年 9 月 13 日（金）～10 月 7 日（月）（必着）

5. 採択式

2019 年 10 月 28 日（月）（予定）

※場所：福岡市スタートアップカフェ（中央区大名 2-6-11 Fukuoka Growth Next 1F）

6. その他

詳細は、別添の募集要項もしくは Web サイトをご参照ください。

※実証実験募集の
詳細はコチラ→



7. 問い合わせ

福岡市総務企画局企画調整部

担当：藤本、執行 電話：092-711-4959（内線 1227）

Mail：mirai@city.fukuoka.lg.jp

福岡市実証実験フルサポート事業「AI 多言語音声翻訳システム」募集要項

1. 事業概要

現在、福岡市には 130 を超える国・地域出身の外国籍の方が約 3 万 7 千人住んでおり、今後も「生活者としての外国人」の増加が予想されています。福岡市では、誰もが過ごしやすいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現に向けた取組みを進めていますが、その一環として、言葉の壁の低減を図り、国籍に関わらない行政サービスの提供を目指しています。

今後、区役所等の窓口業務における AI 多言語音声翻訳システムの導入について検討するため、有効性や翻訳精度等を検証する実証実験プロジェクトを全国から公募します。

主催：福岡市 共催：福岡地域戦略推進協議会（以下「FDC」という。）

2. 募集内容

(1) 募集対象

区役所等の窓口業務において AI 多言語音声翻訳システムを活用することで、各種案内や事務手続きの高質化を図り、市民生活の質の向上に繋がる実証実験プロジェクトとします。

また、使用言語や問い合わせ内容、システム利用回数等のデータ提出を行うものとします。

(2) 対象窓口等

区役所における窓口業務を対象とした提案を必須とします。実証実験で利用予定のデバイスや、通信方法等を提案書「4.実験の概要」に明記してください。

なお、在住外国人に向けた区役所窓口以外の公共施設や行政サービスを対象とした追加の提案も可能です。その場合、採択したプロジェクトの追加提案については、市が実施に向けた調整を行います。

(3) 応募資格

上記プロジェクトを実施できる事業者

※事業者所在地は問いません。

※実証実験後は、必ずしも福岡市内でビジネス展開していただく必要はありませんが、市が関係するスタートアップイベント等へのご参加をお願いする場合があります。

※次の方は除きます。

- ・個人（個人事業者を除く）、提案内容を自らが実施できない事業者、福岡市が連携を行うにふさわしくないと判断した事業者等
- ・暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 7 7 号）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員をいう）又は暴力団（同法第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。）若しくは暴力団員と密接な関係を有する者
- ・市税に係る徴収金に滞納がある者

3. 採択予定数

2～3 社程度

4. 実証実験の実施期間

プロジェクト採択後、令和元年度末を終期として、提案書に基づき協議の上、決定します。

※なお、実証実験開始前に、実施計画書を作成いただきます。

5. 役割分担

福岡市・FDC (サポート内容)	採択事業者
○実証実験フィールドの提供・斡旋 ○公開実証実験、共同発表、市HP・市の関連イベントでの紹介 ○国家戦略特区を活用した規制緩和の検討（規制緩和を伴う実証実験が対象） 等	○実証実験の運営全般 ○実証実験にかかるタブレット等のデバイスや、SIM・wifi等の通信環境の提供 ○実証実験にかかる費用の負担 ○実証実験で得られたデータ等の検証、市及び実施施設等への提供 ○事業報告等

6. 応募から審査までの流れ

(1) 応募

参加希望の方は、専用サイトの応募フォームへの入力・送信及び以下①～③の書類を mirai@city.fukuoka.lg.jp へご提出ください。なお、「平成 28・29・30 年度 福岡市・水道局・交通局競争入札有資格者名簿」に登録されている場合は、②、③の提出は不要です。②は原本かつ発行3か月以内の証明書に限ります。

① 事業提案書（Microsoft PowerPoint データ）【様式 1】

② 福岡市税に係る徴収金に滞納が無いことの証明 ※注 1

③ 役員名簿【様式 2】 ※注 2、3、4

注 1) 下記リンクの手順により、郵送請求が可能です。提出の際は電子データ（PDF 等）で①、③と合わせて募集期間内にメールにて送付いただき、その後速やかに原本を「5. 提出先・問い合わせ先」まで郵送してください。

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/zaisei/zeisei/life/zeisyoumeiyusoseikyu.html>

注 2) 【様式 2】に、代表者及び役員の、氏名、フリガナ、生年月日、性別を記入してください。

注 3) この情報は、福岡市の事務事業から暴力団を排除するために、福岡県警察本部へ照会することに使用します。

注 4) 役員とは、株式会社、有限会社の取締役、合名会社の社員、合資会社の無限責任社員、公益法人、協同組合、協業組合の理事をいいます。（監査役、監事、事務局長は含みません。）

※採択されたプロジェクトの情報や実証実験時の写真・動画等について、福岡市及び FDC が広報活動に利用させていただく場合があります。ご承諾いただける方のみ、ご応募をお願いします。

※応募書類は、日本語のみ受け付けます。

○専用サイト・応募方法

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/kikaku/mirai/fullsupport.html>

(2) 審査

書面審査を行います。審査を行うにあたり、事務局より個別に内容の確認を行う場合があります。選考基準は下記の通りです。

「先進性」、「事業化可能性」「市場性」、「社会性」、「実証可能性」
「その他（規制緩和に繋がる可能性等）」

7. スケジュール

- 募集期間：2019年9月13日（金）～10月7日（月）（必着）
- 審査会：2019年10月中旬
- 採択式：2019年10月28日（月）（予定）
- 実証実験開始：2019年11月～（予定）

8. お問い合わせ窓口

福岡市実証実験フルサポート事業事務局（総務企画局企画調整部内）

電話 092-711-4959 担当 執行、宮下

メール mirai@city.fukuoka.lg.jp

専用サイト <http://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/kikaku/mirai/fullsupport.html>